

2019年度予算要望 488項目市長に申し入れ



日本共産党西宮市会議員団は9月3日午前、石井市長に対し、488項目にわたる「2019年度西宮市当初予算編成に対する申し入れ書」を手渡し、懇談しました。

申し入れ書を手渡す党議員団と受領する市当局
左から、庄本けんじ、杉山たかのり、佐藤みち子、野口あけみ各議員 (まつお正秀議員は所用のため欠席)
石井市長、掛田副市長、重松教育長、田中上下水道事業管理者

例年、2018年度決算審査が行われる9月議会を前に申し入れを行い、市当局の新年度予算編成や行政執行に生かしてもらいたいとしています。

今回は特に、大阪府北部地震や豪雨、台風20号など自然災害の多発や酷暑を受けて、災害対策や被災者支援の充実を求める項目も新設しています。

党議員団では、この要望書をまとめるにあたって、市内教育団体や、障がい者団体、福祉団体とも懇談を行いました。来年2月ごろ、全項目に回答が寄せられる予定です。(要望書はHPに掲載しています。冊子ご希望の方はご一報ください)

<災害対策などの項目の一部を、以下抜粋してご紹介します。 >

- * 近年、地震による津波や豪雨による洪水が非常に心配される。… 鳴尾御影線以北地域における、洪水に対する一時的な避難場所についても研究、検討すること。
- * 大阪府北部地震では一部損壊への助成や民間ブロック塀の改修助成などが取り組まれるなど、自治体による支援策の強化が見られる。これらの実情を踏まえて被災者生活再建支

援法の改善を以下、国に要望すること。…

- * 近年猛暑は災害と言われるほどになっている。何よりも児童生徒の命と健康を守ることを優先し、次の対策を急ぐこと。
 - ・ 幼稚園、小中学校の全室にエアコン設置を急ぐこと。…
 - ・ 災害時の避難所となる体育館へのエアコン整備も検討をすすめること。

台風21号 市内でも被害多数

被害にあわれたみなさまに
心よりお見舞い申し上げます。

台風21号は9月4日14時頃神戸市付近に再上陸し、近畿・北陸を縦断し同日夕、日本海へ抜けましたが、各地に多大な被害をもたらしました。

西宮市内でも、甲子園浜自動車オークション会社の車両火災や、鳴尾浜、西宮浜、枝川町の道路冠水などが発生。4日16時現在、御前浜橋(はね橋)はじめ6カ所の道路が通行止めとなりました。

土砂災害、洪水、高潮に備えた避難準備・避難勧告が発せられ、北部で11カ所の指定避難所中、7カ所に39世

帯80人が避難。南部で18カ所中、15カ所に109世帯166人が避難しました。(4日15時現在)

また、市内各地で停電が発生。(5日6時現在6万1千件)市立中央病院や兵庫医大、明和病院、谷向病院、回生病院、西宮渡辺心臓リハビリクリニック、三好病院、すなご療育園も停電し、保健所が人工呼吸器装着患者の他病院への移送をあっせんしたとのことでした。小中高校のうち24校でも停電で、5日現在休校している学校もあります。

関西電力は人命優先で復旧中とのことですが、電話やホームページが繋がらないなか、5日午後にも停電中の住宅が多数あり、不安が広がっています。停電のため断水しているマンションやビル等も多数あります。

西宮浜4丁目防潮門扉破壊、浜甲子園保育所屋根損壊、浜甲子園体育館の床上浸水など、公共施設にも被害が出ています。